



9月28日提出  
申4号

# 運転士が不安なく、正しい作業が行える作業環境を求める申し入れ提出!

2023年3月ダイヤ改正より新潟車両センター、旧長岡車両センターの折り返し点呼が廃止されました。そのため出区番線などはJoyTabに配信される情報を乗務員自らが確認して作業を行っています。

東日本ユニオン新潟地本は団体交渉において出区番線の誤認防止、輸送障害時など急きよの変更事項を相互に確認できる対面点呼の重要性を訴えてきました。そのような中8月7日に出区番線誤認による出区遅延が発生しました。

入出区番線のタブレット端末での確認や、作業内容などが記載されたいわゆるF券の様式変更について間違いなく正しい作業を行うことに対する不安や、作業環境の改善を求める声が寄せられていることから申4号を提出しました。



## ■ 申4号申し入れ項目 ■

1. 新潟車両センター、旧長岡車両センターでは出区番線、車両状態を相互に確認・意思疎通できる点呼体制を構築すること。
2. 時刻表・列車別注意事項・いわゆるF券の表記を見直し、正しい作業が不安なく行える作業環境を構築すること。

# 東日本ユニオンに加入して安心して働ける環境を実現しよう!